第三回研究会（東北地区）

さる四月五日（火）午後一時より、仙台市の東北大学経済学部で、山形大学の大川健嗣氏の「集落再編成の実態」と宮城学院女子大学の多々良翼氏の「村落生活の変容」の二つの報告をして頂いてのち、これらの報告および本年度の共通課題をめぐって熱心な討論が展開された。出席者は、安孫子麟（宮城教育大学）・岩本由輝（山形大学）・大川健嗣（山形大学）・鹿子木月子（東北大学）・菅野正（宮城教育大学）・斎藤吉雄（東北大学）・佐藤勉（東北大学）・嶋間隆（東北大学）・竹内彰啓（東北大学）・多々良翼（宮城学院女子大学）・田原音和（東北大学）の一一名。